姫路市の持続可能な未来への貢献

~(株)ニッスイ姫路総合工場のSDGsへの取り組み~



2025/1/30

株式会社ニッスイ

目次 Agenda

01 発表にあたって 株式会社ニッスイ 姫路総合工場について

02 多様な背景の従業員が活躍できる環境

03 地域社会への貢献

04 環境課題への取組

05 今後の見通しとまとめ









14 海の豊かさを 守ろう



株式会社ニッスイ 姫路総合工場 について





BRAND PROMISE

私たちを突き動かすもの。 それは「人々により良い食をお届けしたい」という志。

海で培ったモノづくりの心と未知を切り拓く力で、 健やかな生活とサステナブルな未来を実現する 新しい"食"を創造していきます。

ニッスイの主要事業

水産事業



実験ぶり

漁業・養殖生産から加工、販売まで一貫して 行い、水産資源の新し い価値を創出

食品事業



よりおいしく、より便 利に。生活者に向け て多様な価値を創造

ファインケミ加事業



EPAの研究・開発を 軸に医薬品原料、健康 食品、化粧品などへの 応用

海外事業





水産・食品は欧米を中 心に「新しい食」を提供、 EPAは世界各国への 供給体制構築

姫路総合工場で製造している商品



加工食品











姫路市

冷凍食品



















姫路総合工場の概要

·設立 1993年(平成5年)8月

·工場規模 敷地面積 13,712m²

建物面積 17,130㎡

·従業員数 508名(2024年12月1日現在)

・年間生産量 25,385トン(2023年度実績)





テーマ



テーマの選定







ニッスイグループの重要課題



姫路市の目標・政策



姫路市の社会課題に対する政策 と ニッスイグループの重要課題











地域社会への貢献





多様な背景の従業員が 活躍できる環境









多様な人財の 活躍 **Teammates** 活き活きと働く 人財を創る

> 労働力確保と 生産性の向上

ミッションへの 共感と ブランディング

イノベーションの 創出 Recipe for Growth

食の可能性を追求し、 未来を創る

DXによる革新

グローバル展開の 加速

2 机酸をゼロに

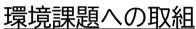




"食"による価値創造











姫路市の目標・政策 と



ニッスイの重要課題



市民活動分野

- 2人権尊重社会の形成
- 4 国際交流・多文化共生の推進

- ②いきいきと暮らせる障害者 福祉の充実
- 5健康で安心な市民生活の充実



08 防災·安全安心分野

- ①災害時に強いまちづくりの推進
- ②安全安心な暮らしの確保



環境分野

- ①自然とひとが調和した快適な 空間の保全と創出
- ②持続可能な循環型社会の形成

8. 働きがいも経済成長も





歳を重ねても、働きやすい環境を目指して

健康への意識づけ

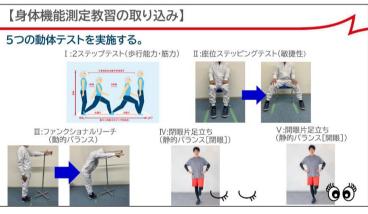
階段利用キャンペーン (エコササイズ) ウォーキングイベント (夢前川沿いウォーキング) 身体機能測定の実施安全教習所(道場)に併設



階段利用を促進し、 健康増進、筋力UPなど



<u>運動習慣確立の促進</u> 姫路市について知ってもらう機会に



思い込みと実際の体力の ギャップに気づき、 転倒リスク予防へ!

海外出身者 約160名

日常生活サポート

●日常生活ミーティング 日本での生活面での 注意事項などの共有









●交通ルール講習 (飾磨警察署)



市民としても定着できる環境づくり



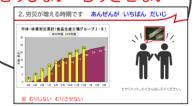


定期面談

●定期的に、困りごとなど をヒアリング

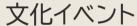
やさしい日本語の活用

あんぜんが いちばん だいじ むりしない むりさせない



休暇への配慮

●帰国可能なように まとまった休暇を調整



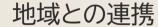
テト(ベトナム旧正月)企画





障害者の方にとっても働きやすい環境を目指して

障害者手帳保持者 18名就労中



定期面談



雇用前実習の 受入れ



支援学校



ニッスイ

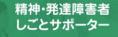
支援機関

多様な背景をもつ 人への理解促進

2022年から工場で開催!(ハローワークの出前講座)







障害の特性に応じて活躍できることが普通の社会 障害者と共に働くことが当たり前の社会 を目指して!!





 05

 産業分野

まとめ

- 2 新銀を 3 すべての人に 9 産業と技術を展の 10 人や国の不平等
- 海外出身の方にとっても働きやすい職場
- 障害者の方にとっても働きやすい職場
- 健康で、歳を重ねても、活躍できる環境

↓目4_

多様な背景の従業員が 活躍できる環境







(特定技能)

約91%

(2020年~2024年)



従業員数(障害者) 18 人 10 人

2024年

11月

2019年

4月

11. 住み続けられるまちづくりを







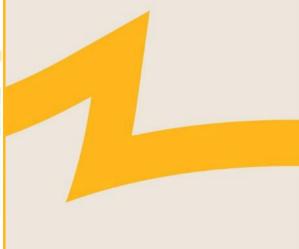




地域社会への貢献







姫路市の供給水点

姫路市の海沿い地域には 供給水点が少ない・・・



水道用水供給事業給水区域概要図

引用:兵庫県HP(

災害時の給水拠点に



工場の使用水浄化設備

市川から取水している工事業用水を処理する設備 約450~の貯水量 姫路市内で大規模災害発生時に、 工場で常時貯水している約450~の上水の一部を 姫路市の給水車に提供する協定(2023年8月25日締結)



タンクと給水車を接続する様子



給水訓練の様子



工場での防災知識の周知

災害発生への備え

避難訓練



ハザードマップの周知



消火訓練



屋外消火栓の放水訓練



防災マニュアルの配布



作成言語

- ・日本語 ・中国語 ・英語 ・ベトナム語
 - スペイン語
 - ・ネパール語
 - ・フィリピン語 ・ポルトガル語
 - ·ミャンマー語 インドネシア語

備蓄



工場での防災知識の周知

災害発生への備え

AEDの設置と備え





ひめじ救命ステーションへの登録 製造現場内含め、 工場敷地内5ヵ所に設置

応急手当普及員の養成

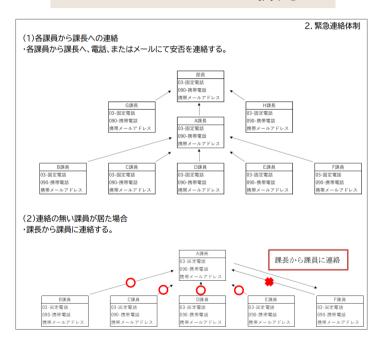


応急手当普及員 資格取得 7名

自社の普及員による 普通救命講習(約60名済)



災害時の従業員安否確認 システムとSNSの併用



都市基盤分野

80

防災·安全安心分野









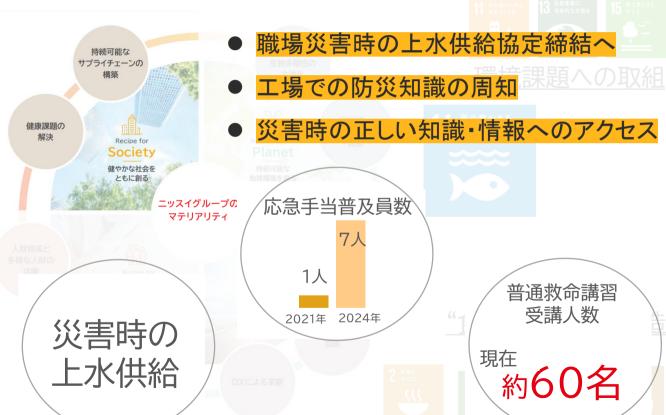
地域社会への貢献











まとめ

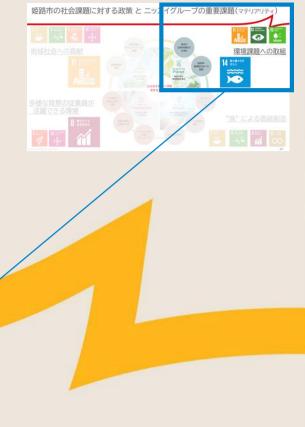
普通救命講習 受講人数

現在

約60名

14. 海の豊かさを守ろう





こうでら健康の森保全活動への参画

海の豊かさを守りたい

2023年10月2日: 姫路市、兵庫県、兵庫県緑化推進協会との4者協定

2024年2月27日:



ひょうご響かは油づくり景

加入

◆03 株式会社ニッスイ姫路総合工場



ニッスイの森の森林整備



私たちは、工場使用水の取水元である市川の流域に位置する「こうでら健康の森(ニッスイの森)」の森林保全活動により、水源の涵養や地球温暖化防止を目指し、地域社会への貢献を図りたいと考えています。ニッスイのサステナビリティの重要課題のひとつである「豊かな海の保全と持続可能な水産資源の利用・調達の推進」のために、森・川・海を一体と捉え、森林の保全が海の健全性につながるとの視点で、引き続き活動を進めていきます。

HP抜粋

場所





目的と期待できる効果

海の豊かさを守りたい

活動の目的

生き物が豊かな森にする 森に日光を入れて健全に保つ

- ・姫路エリアは<mark>照葉樹</mark>が育ちやすく、日光が入らない森になりやすい ・<mark>竹數</mark>は根が浅く、保水力が弱いので、隆雨による災害リスクが高い
- 森の中が暗く
 植物が 生えない 来ない 来ない まない

※里山=人が住む場所の近くにある山



照葉樹と竹藪を切って明るい森 = 生き物が豊かな森にする Γ





After

健全な森 ⇒再生を繰り返す森 再生を繰り返す森
⇒災害に強い森
健全な海を育む森

災害に強い森づくり

植物が少なく、地面がむき出しの森は、 雨が降ると、土砂崩れが起これやすくなります。 森が明るくなると、災害が起こりにくくなります。

森林の保水能力



豊かな森が豊かな海を育てる

森から栄養が豊富な水が海に流れると、 豊かな海の生き物が育ちます。



工場の使用水の整備設備 (市川から取水している工業用水を処

こうでら健康の森保全活動!

海の豊かさを守りたい

毎月の有志での活動の様子







NPO法人 ひょうご森の倶楽部HP

(株) ニッスイの森づくり活動を支援しました

晩秋の里山林で第1回目の活動

日 時:2023年11月25日(土) 9:00~15:00

(講義:9:00~10:45、森づくり活動:12:30~15:00)

場 所: (株) ニッスイ姫路総合工場、ニッスイの森 (こうでら健康の森 - 姫路市香寺町) 天 気: 晴れ、曇り

参加者: 当倶楽部 10名、(株) ニッスイ 43名、兵庫県・姫路市等 4名

(株) ニッスイ姫路総合工場様(以下ニッスイ)が森づくり活動に取り組むこととされ、当倶楽部が要請をいただいて第1回目の活動を支援しました。

同工場は姫路市南東部 (姫路市白浜町) にあり、用水の全量を市川から取水されていることから、水源である森の保全活動に取り組むこととされました。

【講義と準備作業】

最初の活動ということで、ニッスイ社員のみなさまに森づくり活動の意義と作業の安全について理解していただくため、当倶楽部による講義を聞いていただきました。

るがルンスパンの、この場合による場合を目的というにとなった。 森林は水源函養の働きのほか、ニッスイの主力製品になる海の生きものを育む働きがあり、豊かな森 づくりは豊かな海づくりにつながることなどをお伝えしました。

講義を行っている間、現地では当倶楽部メンバーが班ごとの活動範囲の設定、危険木・支障木の除去などを行い、午後の森づくり活動に備えました。



当倶楽部による講義 (ニッスイ姫路総合工場研修室)



遊歩道に張り出した枝の除去

公益社団法人 兵庫県緑化推進協会HP

ニッスイの森」(年度毎の記録) 企業の森づくり活動の紹介 Home

497.00

活動企業:株式会社 ニッスイ

活動フィールド: 姫路市番寺町行重・土師 「こうでら健康の森」 (面積17ha)

活動期間:令和5年度~

活動の概要 (企業・団体作成資料から転記)

森林整備活動等は、垂点整備エリアにおいて定例的に春と秋の年2回実施する。

放置すれば竹林に乗っ取られ森林が竹林化してしまうおそれがあるため、 竹林をコントロールする整備活動は重要な活動となる。 特に既存の竹の 除役と春に発生するタケノコの透切な密度管理は必須である。 (竹林整備については、春期のみ実施)

ツツジ環の開花促進や下層様主の保全のために常様態等の除伐については、ニッスイの森を健全な里山として保全する上で重要な作業となる。

必要な少道や作業道の整備や開設については、森林整備活動を行う上での必要性を見極めて行う。

必要性を理解した上で森林整備を行うことは存棄の結果や実施する社員の積極的な「やる気」にも通じることであり、広い見地からの自然環境に関 する学習会もおり込んでいく。

株式会社ニッスイ「ニッスイの森」第1回森林禁備活動

1 19730

会和S年11月25日(十)、卸鉄市香井町行車・十舗の「ニッスイの直」において、第1回ニッスイの直 森林禁煙活動が実施されました。



海の豊かさを守りたい

クリーンアップ作戦(2回/年)実施



実施場所:白浜海岸沿い











環境分野

まとめ





- ●☆森の保全活動、海岸清掃活動
- 従業員はじめ、活動参加者への知識の周知

森の保全活動 活動参加者合計 297名 2023年に開始

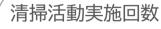
10回











23回

2012年開始







環境課題への取組







脱炭素・ 循環型社会への

貢献







今後の見通しとまとめ



今後の見通しとまとめ

今後の課題と展望

- さらなる地域貢献活動の充実
- 地域の企業や自治体との連携を強化
- 若い世代への環境教育

全体まとめ

これまでの取組みを継続しつつ、

新たな挑戦にも積極的に取組むことで、

持続可能な姫路市の未来に貢献したい











参考·引用一覧

1

- ・姫路市総合計画「ふるさと・ひめじプラン2030」基本構想 | 姫路市
- ・海と森 森が育む豊かな海~森、川、海をつなぐ漁民の森づくり運動~ | Ocean Newsletter | 海洋政策研究所 笹川平和財団
- ·応急手当普及員講習等 | 姫路市
- ・SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは? 17の目標ごとの説明、事実と数字 | 国連広報センター
- ・精神・発達障害者しごとサポーター | 厚生労働省
- ・転びの予防 体力チェック | JISHA 中災防
- ·兵庫県HP(兵庫県/水道用水供給事業概要)
- ・会員の活動紹介 | ひょうご豊かな海づくり県民会議 (hyogoyutaumizukuri.wixsite.com)
- ・海と森 森が育む豊かな海~森、川、海をつなぐ漁民の森づくり運動~ | Ocean Newsletter | 海洋政策研究所 笹川平和財団

・林野庁・社団法人全国林業改良普及協会「間伐のしおり」森林林業白書

